

大地と水と太陽が つくったおいしい芸術。 『鞍手^{まれ}う希』



いちご

実が大きく、鮮やかな赤色が美しい「あまおう」がたくさん採れます。果汁の糖度が高いのが特徴です。

いちぢく

トロリとした柔かい果肉と、豊潤な甘さが魅力の「とよみつひめ」が多く栽培されています。



たまご

親鳥のエサや飼育環境にこだわった「味宝卵(みほうらん)」や「貴黄卵(きおうらん)」は、濃厚でぷっくりした黄身が美味しいたまごです。



巨峰

福岡県内でも有数の巨峰の産地として知られる鞍手町では、いたるところでぶどう畑を見ることができます。戦後まもなく巨峰の栽培が導入された西日本一古い産地であり、以来ずっと南側傾斜を利用した「深耕栽培」の技術が磨かれてきました。濃厚で豊潤な甘さを持つ巨峰は、その質の高さから広く脚光を浴びています。



▲ 7月中旬から9月末頃までが旬となる鞍手の巨峰。直売所や地方発送をしているぶどう農家から購入することができます。

Pick Up!

鞍手町が掲げる
美味しい
農産物ブランド
『鞍手^{まれ}う希』

「鞍手う希(くらてうまれ)」とは、鞍手産の農産物ブランドを総称した名前です。鞍手の肥沃な大地と、生産者たちの熱い想いから生み出された“希望”の産物である「鞍手う希」は、町内外から大きな注目を浴びています。現在はぶどう(巨峰)、いちぢく(とよみつひめ)、いちご、たまご(味宝卵、貴黄卵)が、「鞍手う希」のブランドとして高い評価を得ています。

